

第2次斜里町商工業振興計画（案）の概要

1 計画の策定方法

- ①第1次斜里町商工業振興計画の実施状況及び課題を踏まえて、中長期的な視点での商工業振興施策等をまとめている。
- ②斜里町商工業振興委員（14名）との協議を踏まえて意見反映、項目整理を実施した。
- ③斜里町自治基本条例の趣旨の下で、意見公募手続（パブリックコメント）を行う予定。

2 計画の基本的事項

1) 計画の構成

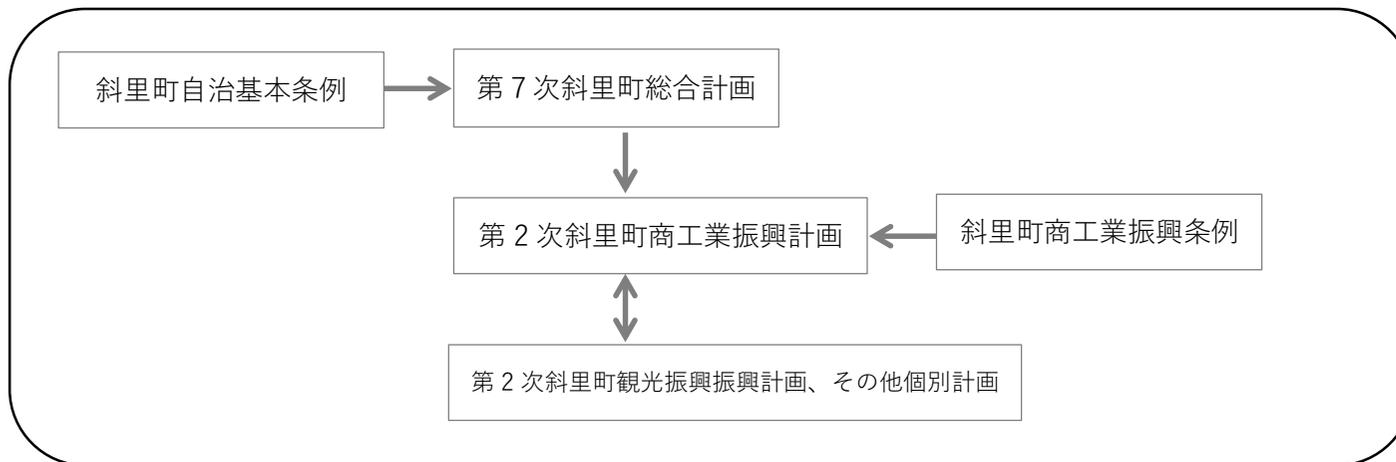
- 1 計画の基本的事項
計画の目的や位置づけ、期間、策定経過、進行管理などの基本的事項を掲載
- 2 商工業の現状と課題
商工業の変遷、概況と課題、現状評価などを掲載
- 3 商工業振興の方向
商工業振興条例の目的や理念、施策の展開方向、目標項目・数値などを掲載
- 4 施策の具体的な内容
今後実施していくべき振興施策、取組項目を掲載
- 5 参考資料
商工業振興条例本文、条例解説、第2次斜里町商工業振興計画策定の経過を掲載

2) 計画策定の趣旨と目的（P2）

- ①前回の計画から5年が経過し、町内の商工業を取り巻く環境も変化し、人口減少の進行、デジタル化の急速な進展、新しい働き方への対応、協働による持続的なまちづくりの重要性など、社会・経済環境の変化に対応していく必要がある。
- ②商工業振興条例第9条に基づき「町が商工業振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため」に策定する。

3) 計画の位置づけ (P2)

- ①第7次斜里町総合計画に基づく個別計画として策定する行政計画
- ②総合計画の次層に位置する
- ③商工業行政の基本計画かつ実施計画の性格を併せもつ計画
- ④行政以外が実施するものも盛り込む



4) 計画の期間 (P3)

- ①令和6年度から令和15年度までの10ヵ年とする。
- ②令和9年度/令和12年度に中間点検作業を行い、必要に応じて見直しを行う予定。

区 分	令和年度 (西暦年度)									
	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	9 (2027)	10 (2028)	11 (2029)	12 (2030)	13 (2031)	14 (2032)	15 (2033)
第7次 総合計画 R6-15										
第2次商工 業振興計画 R6-15										

5) 計画の進行管理 (P3)

- ①斜里町商工業振興委員会にて行う。
- ②進行管理は、少なくとも年2回(5月と11月)振興委員会を開催する。
 - ・5月は前年度実施事業と当該年度実施予定事業の協議
 - ・11月は当該年度の事業の進捗確認と次年度予定事業の協議

2 商工業の現状と課題

1) 変遷 (P5)

- ①斜里町の商工業の年代別出来事を掲載。
- ②新型コロナウイルス感染拡大への対応する日々が続く、緊急事態宣言やまん延防止措置等重点措置が発出される中、事業者支援と需要喚起策を並行して実施しているが、今後も感染症と付き合いながら社会経済活動を進めていかなければならない状況となっている。

2) 商工業の現況と見通し (P6~12)

- ①新型コロナウイルス感染症の影響により、小売業などのサービス業を中心に顧客数の減や営業時間の短縮が事業者の収益に影響を与え、原材料費やエネルギーコストの上昇により、事業者の利益率に圧力をかえるなど、複合的に影響している状況がみられる。
- ②人口規模が近く、産業構造が近い類似自治体との比較では、製造品出荷額や付加価値額、労働生産性は高く町の強みとなっている。
- ③一方で、製品出荷額や年間商品販売額、事業所数の推移は新型コロナウイルスの影響もあるが、減少傾向が認められる。

3) 商工業をとりまく課題・現状評価 (P12~15)

- ①商工業生産状況指標は第1次斜里町商工業振興計画策定時の現状維持としていたが、コロナ禍等による経済状況の悪化や原材料費の高騰等の影響もあり目標値を下回る結果となった。
- ②第1次斜里町商工業振興計画の各施策別及び、全般的な事項に区分して現状と課題の整理を行い、商工業の強み(維持する・活かす・成長させる)と弱み(克服する・働きかける)を区分し、課題や今後の取り組みが必要な項目の整理をした。

3 商工業振興の方向

1) 条例の目的や理念・基本方針 (P17~18)

<目的>①商工業事業者の成長発展、②地域経済の活性化、③郷土の誇り・魅力の増進、④持続的で住みよい斜里町

<理念>町、商工業事業者、商工会、町民が主として経済活動を通じて協力し連携し合い、知床しゃりの価値や魅力を高めることとによって、将来にわたる振興と成長をめざす

<基本方針>

- ①変化への対応、事業者の不断の努力、地域経済の活性化
- ②同業種・異業種・他産業との連携
- ③地域外との交流、新たな知見の獲得、競争力強化
- ④地域人材の育成強化、郷土への誇りの醸成

2) 施策の展開方向 (P19~26)

①次の5つの施策を展開する

- 施策1 総合的な経営基盤強化のサポート
- 施策2 連携による地域価値の向上と地域活性化
- 施策3 郷土への誇りをもった人材の育成
- 施策4 商工業を支える組織・施設の維持
- 施策5 災害、感染症等緊急時対策

②基幹産業指標 (4項目)、商工業生産状況指標 (2項目)、生産性・価値指標 (3項目)、事業所指標 (3項目)、雇用・労働指標 (3項目)、第7次総合計画数値目標 (6項目) の21項目を目標値として設定する。

4 商工業振興施策の具体的な内容

1) 総合的な経営基盤強化のサポート (P28~32)

I 制度融資 (融資制度)

- ①中小企業融資、②小売店舗等近代化資金利子助成、③緊急融資

II 設備投資促進・支援

- ①工場設置奨励金並びに小規模企業設備投資への支援、②国や道などの設備投資等補助金の活用のサポート

III 経営の総合的なサポート

- ①自立的な経営の総合的なサポート体制、②事業支援補助金

2) 連携による地域価値の向上と地域活性化 (P33~41)

I 地域プラットフォーム事業の計画的な推進

- ①一般社団法人知床しゃりの経営強化、②一般社団法人知床しゃりへの事業支援

II エリア・ブランディングと産業連携

- ①マーケティングと基礎調査、②地域のイメージ向上、③産業連携、④町外企業との連携

III 食や特産品の高付加価値化とふるさと納税推進

- ①食や特産品の開発支援、②知床しゃりブランド認証制度、③ふるさと納税の推進

IV 「道の駅」を中心とする活性化

- ①道の駅しゃりを中心とする斜里市街地の活性化、②道の駅うとろ・シリエトクを中心とするウトロ市街地の活性化

V 地域内循環・消費の拡大

- ①町内購買の促進、②域内循環型事業

3) 郷土への誇りをもった人材の育成 (P42~45)

I 人材確保

- ①人材確保対策、②移住・定住希望者への支援、③多様な働き方への対応、④U・I・J ターン促進

II 人材育成

- ①研修会の開催、②研修派遣の奨励

III 郷土愛の醸成

- ①地域学習の推進、②ブランディングによる郷土の誇りの醸成、③姉妹町・友好都市交流

4) 商工業を支える組織・施設の維持 (P46~48)

I 商工会支援

①商工会支援、②商工会青年部・女性部活動支援

II 地域振興事業・イベント支援

①地域振興事業、②イベント支援

III 施設管理

①産業会館、②道の駅しゃり、道の駅うとろ・シリエトク

5) 災害、感染症等緊急時対策 (P49)

I 災害、感染症等への対応

①災害、感染症等、社会情勢変化による対応

6) 各施策の主な内容

別紙 参考資料1 のとおり

5 参考資料

1) 斜里町商工業振興条例本文 (P51~52)

・商工業振興条例本文を掲載する。

2) 斜里町商工業振興条例解説書 (P53~66)

・商工業振興条例条例解説文を掲載する。

3) 第2次斜里町商工業振興計画策定の経過 (P67~68)

・斜里町商工業振興委員会委員等の名簿及び、振興委員会の開催履歴、町議会全員協議会、パブリックコメント実施日を記載する。